

## 八雲町公用スマートフォン導入事業

### 公募型プロポーザル講評

本プロポーザルのご提案に関し、真摯にご尽力いただきました関係者のみなさまに敬意を表し、心より感謝申し上げます。

八雲町公用スマートフォン導入事業に係るプロポーザル審査会において、実施要領に基づき、審査を行いました。

提案者のみなさまには、本町の新庁舎建設移転による「フリーアドレスの実現」に対応するため、FMCの導入並びにクラウドPBXを活用することによるスマートフォンの内線化を実現するとともに、スマートフォンを電話としての利用に留めることなく、本町のDX推進に資する様々な活用について、具体的かつ画期的なご提案をいただきました。

その中でも、「ソフトバンク株式会社」様の提案は、自社提供サービスで完結するシンプルかつ信頼性の高いシステム構成であったほか、将来的な庁舎移転を見据えた無駄のないシステム導入、場所に縛られることのない働き方の実現、システム管理者の負担軽減、災害時等における安定的かつ確実な運用、高性能・高品質なデバイスの導入による自治体DXの加速など、本町が重視しているポイントを十分に理解した提案であったほか、一元化されたサポート体制の構築・提供や、端末の故障時・紛失時における対応についても、実際の現場での運用を想定された的確な内容となっていたことから、厳正なる審査の結果、同社を優先交渉事業者として選定したものであります。

## 八雲町公用スマートフォン導入事業

プロポーザル審査会審査員長 八雲町副町長 成 田 耕 治